

スポーツによる地域活性化・まちづくり担い手育成総合支援事業

令和8年度予算額（案）
（前年度予算額）

126,332千円
136,971千円）



背景・目的

- ・スポーツ庁が令和6年に実施した調査では、約半数の地域SCが地方公共団体の一般財源や委託費を最大の収入源としており、事業基盤は不安定
- ・地域SCが持続的に様々な活動を続けていくためには、自主事業の確立やスポンサー・協賛企業の獲得など活動財源を確保し、経営の安定化に向けた取組が必要不可欠
- ・また「職員数が不足している」と回答した地域SCは半数を超える中で、新規職員を「現時点で採用する予定はない」と回答した地域SCは8割を超えており、外部人材の活用も含めた担い手不足対策は急務

事業内容

事業実施期間 平成27年度～

（1）地域SC経営多角化支援事業 0.6億円

地域SCが「持続可能な組織」としての成長へつながらよう、「経営の安定化」「人材の育成・確保」に関する取組をモデル的に支援する。

- ①地域SC域内での人材の育成や、専門性の高い外部人材の活用・登用に関する取組
- ②協賛企業やスポンサーの獲得を目的とした、幅広い情報発信やPRを実施するマッチングイベントの開催
- ③法人化に必要な知見の提供・ロードマップ作成に対するアドバイザー等、地域SCの法人化

法人化のメリット(例)

- ・社会的信用度の向上
- ・事業内容の自由度の広がり
- 活動資金や優秀な人材を確保できる可能性の向上

（2）地域SC担い手育成等サポート事業 0.6億円

令和6年度 地域スポーツコミッション基礎研修	
DAY1	8月20日(火) 16:00～18:30 スポーツによるまちづくり最前線
DAY2	8月27日(火) 16:00～18:30 地域スポーツコミッション政策の過去・現在 地域スポーツコミッションの事例紹介
DAY3	9月3日(火) 16:00～18:30 ウェルネススポーツ鴨川の事例 おかもスポーツプロモーションの事例
DAY4	9月10日(火) 16:00～18:30 プロジェクト発表会



- ・研修講座等の人材の育成支援メニューを充実する。

<講座対象者(想定)>

- ①地域SC初任者や設立検討段階の担当者
- ②地域SC運営・マネジメントを担うリーダー層

- ・事業基盤が安定し継続的な取組を実施できている地域SCと、それ以外の地域SCとの間での人材交流を通じて、成功事例の知見・ノウハウのより効果的な展開を図る。

- ・地域SCの実状に合わせた人材マッチングの伴走サポートや外部人材の活用に関する普及啓発を実施する。

- 地域おこし協力隊の活用
- 副業・兼業人材の活用

(令和6年度実証団体からのコメント)

- ・経営や事業戦略の知見はもちろん、地域SCへの知識もしっかりと持っており、ピッタリな人材が採用できた。
- ・継続してアドバイザーとして残って欲しい。

- ・全国に207の設置が確認されている地域SC (R6.10時点) のステータス分析及びその結果に基づく分類整理を行い、中長期的なフェーズで地域SCのボトムアップに必要な取組の検討・精査を進める。

